

うきは市立義務教育学校 新設準備委員会だより

No.3 R8.10月

うきは市教育委員会
学校再編推進室



準備委員会、部会の
詳細はこちら

第1回 通学・学校運営支援部会



8月26日開催の通学・学校運営支援部会では、『うきは市の義務教育学校、どんな子どもを育てたい？どんな学校にしたい？』をテーマに「地域とともにある学校づくり」の視点から、「学校名や校歌」、「通学方法」、「学童保育」の内容で、ワークショップを行いました。

A班、B班に分かれて活発な意見交流となりました。
ワークショップのまとめは、以下のとおりです。



意見交流

まとめの報告



学童保育について

施設

- 災害時の対応を考えると、同じ敷地内がいい
- 遊林愛児園をそのまま利用できるといい
- Wi-Fi環境が整っている
- 体育館で遊べるスペース
自由に遊べるゆとりのあるスペース
- 2～3クラスの規模がいい
(1つの施設では人数が多すぎる)
- 義務教育学校の建物とは別にして、
広々とした場所で遊べるようにしたい
- 玄関近く(メインエントランス側)に設置
- 複数あるといい(保育園と一緒にのメリット)

仕組み

- 4年生までではなく、もう少し上学年まで通える
- 午前中は不登校児童生徒の対応、
午後は学童の対応と時間を分割して使える
- 夏など、アリーナのプールを使える方がいい
(送迎する) (アリーナ横に併設する案も)
- 宿題ができたり、映画・ゲームをみんなで楽しめる

学校名や校歌について

学校名

- 公募がいい(浮羽町域全体)(保護者と子ども)
- 子どもたちで意見を出し合って決める
- 学校が1つになるので現在の学校名以外がいい
- 「うきは義務教育学校」、「浮羽義務教育学校」がいい
- 「浮羽」という言葉、浮羽町らしい言葉を入れたい
- 略しても呼びやすい校名

校歌

- 「郷土愛」、「夢」、「志」、「育む」を入れる
- 浮羽町の特徴、自然、山、川、桜などを入れる
- うきは市出身の方に曲を作ってほしい
(田中玲子さん)(大島ミチルさん)
- 有名なアーティストに依頼すると誇りに思う人も
- 英語があってもいいのでは
- 市民からフレーズを募集する

通学方法について

(徒歩、自転車、スクールバス)

スクールバス

- 範囲を決めて(距離を検討して)スクールバスを利用
- 現ルートにプラスして、御幸、山春、大石に対応する
- ・距離を制限しないで駐車場を少なくする
・3km以上に制限して駐車場を増やす
- 中学生は山間地区以外は自転車で
- バスの発着所を確保する(小学校跡地の案も)
- ルートによりスクールバスのサイズを考える
- 停車位置を増やしては(保護者の送迎を減らすため)
- 近くの子や中学生も利用できないか

安全面

- 安全な通学路を設定する(危険なルートの見直し)
- 街頭・防犯カメラの設置
- 猛暑下の登校に注意、集団登校の必要性
- 自転車通学の安全教育の必要性

その他

- 高学年にも自転車通学を許可しては(山間地区以外)
- 保護者の送迎が多いので駐車場を広く
- のり一と、JR等の活用も考える
- 自転車の種別の自由化(MTB、アシスト付き等)

うきは市の義務教育学校

どんな子どもを育てたい？
どんな学校にしたい？

R8.8.26

通学・学校運営支援部会 (2グループ集約)

うきは市教育委員会 学校教育課 学校再編推進室 学校再編係

電話：0943-75-4950 FAX：0943-76-4724 E-mail：saihen@city.ukiha.lg.jp

うきは市立義務教育学校新設 準備委員会だより

No.3 R8.10月

うきは市教育委員会
学校再編推進室



準備委員会、部会の
詳細はこちら



第2回 通学・学校運営支援部会

9月30日開催の第2回部会は、第1回で意見交流した内容のうち、「学校名」と「校歌」について、さらに内容を深く考えるワークショップを行いました。

前回同様、A班、B班に分かれて、学校名の選考方法や校歌に使いたいフレーズなど、多くの活発な意見をいただきました。

ワークショップのまとめは、以下のとおりです。



意見交流

まとめの報告



《主な意見》

〈Aグループ〉

○学校名について

- ・公募することで、チーム力を高めて新しい学校ができるという気持ちをもつことができる。
- ・「浮羽義務教育学校」はイメージが硬いので、「浮羽〇〇学園」とか「〇〇館」というような感じがよい。
- ・「浮羽」は漢字で残したい。「浮羽」という言葉を校名に使うことでその町やうきは市の成り立ちや歴史が残せるのではないかな。

○校歌について

- ・新しい校歌を作り、浮羽町の情景や歴史などを反映する。山春・大石・御幸だけでなく、小塩・姫治・妹川もあるので、その方達の思いも入れるために新しい校歌を作ってはどうか。
- ・今の浮羽中学校の校歌をベースに、現校歌でいくのもいい。浮羽中卒業生は全員歌えるので、自分達の母校の歌としてどの年代も対応できる。

〈Bグループ〉

○学校名について

- ・公募をすることで関心を持ってもらい、開校した学校の児童生徒をしっかりと見守ってほしいので、学校名については広く公募をした方がよい。
- ・学校名には「浮羽」という漢字を残していく方がよい。うきは市立浮羽義務教育学校、または浮羽のあとに言葉をつける。例えば、浮羽「まほろば」など浮羽町をイメージする言葉を入れる。

○校歌について

- ・浮羽中学校の校歌を残す意見が多かった。歌詞最後の「浮羽中学」という部分を新しい学校名に変えるなど一部改訂して新設学校に合うようにする。現在の小中学校の校歌を一つでも残した方が卒業生にとっては感慨深いのではないかな。
- ・新しい学校になるのだから新しい校歌を作る。ただ、歌詞は残して曲を新しくつけてもらってもいいという意見もあった。